



150分 ← → 120分
ちやっとランコンコースだがよー整備されてる。

山からは急斜面の大下り、馬区け下る
野原
尾根歩きは展望もあって気楽なもの。
鉄塔 全体に下りで野原谷が楽み。

野原谷

平成2年夏の台風により、野原谷は大きな被害を受け、登山道、車道、よー壁は崩壊し、私が下ったH3.5.18(土)は、どー辺を下っているのかさっぱり判りない状態であった。東海自然歩道であるから、現在ではよー道に整備されいていることでしょう。

注意

なお、全コースを1日で歩きたときは、近鉄六合行きバス、揖斐線電車の時刻を調べから行くこと。特にバスの本数が少ないため日暮れになるとバスが無い。

眼下は緑の文平野と揖斐川の清流、そして、昔は裕福に栄えた池田町の街並、今日はパラダイザーが静かに旋回し、人間が鳥の世界にまで入り込んだ青い空の景色でもある。

ゴミ一つ無く、きれいな心地よい登山道であるが、気坂を登るため、ジグザグと木段(滑り止め)のタリのには驚く、5月は新緑と明るいウグイスの声に誘われながら、キエハツツジも目にしこの登りは、登高も楽しく、快調子にて登頂できた。

縮尺 1/25000
(等高線は省略)

① コースタイムは、ザック10kg以下、5~6人パーティ健脚者(休憩は含まず)
H3.5.25作成 奥村光信

池田山 1/2
池田山 全体図

平成3年5月18日(土)
名古屋JR7時20分

近鉄大垣駅 8:00発
8:20
8:40
9:01
9:20